

MJIIT 周辺クアラランプール市内のヘイズによる環境悪化緊急情報！！

9月14日午後4時（現地時間）MJIIIT のキャンパスはヘイズ（煙霧）がひどく（程度140以上：100以上は健康に影響）100メートル先が見えにくい状況、3.5kmさきのツインタワーが全く見えない（現地、現在の写真：午後4時25分）。原因は、インドネシアで行っている焼畑が原因です。少し、頭痛がします。帰りたけれども外はもっとひどいので2時間ほど研究室で待ち、午後7時過ぎ、すこし煙が少なくなったころ合いをみて帰宅しました。9月15日ヘイズの影響でクアラランプール市内の小中学校は休校です。なお、ヘイズの大気基準指数（PSI）は次の通り。0～50：良好。51～100：やや不良、ごく軽度の症状あり。100～200：不健康、心臓・呼吸器疾患の人、少数の健康な人も症状が出る場合あり。201～300：非常に不健康、健康な人も症状出現。301～500：危険、健康に障害を及ぼす可能性あり。（文責：杉浦則夫）



MJIIIT（手前）に隣接するビル周辺のヘイズの状況（9月14日午後4時25分）



写真中央に見えるはずのツインタワー（約3.5km先）が全く見えない